



# ミニチュア・ダックスフンド

原産国 ドイツ

長い胴と短い足。何とも愛らしいこの体型は、小さな穴に潜んでいるアナグマなどの獲物を狩り出すのに最適で、主にヨーロッパで狩猟犬として大活躍してきました。

平均体重

男の子：5kg 以下/女の子：5kg 以下

平均寿命

14.6 歳

年間平均診療費

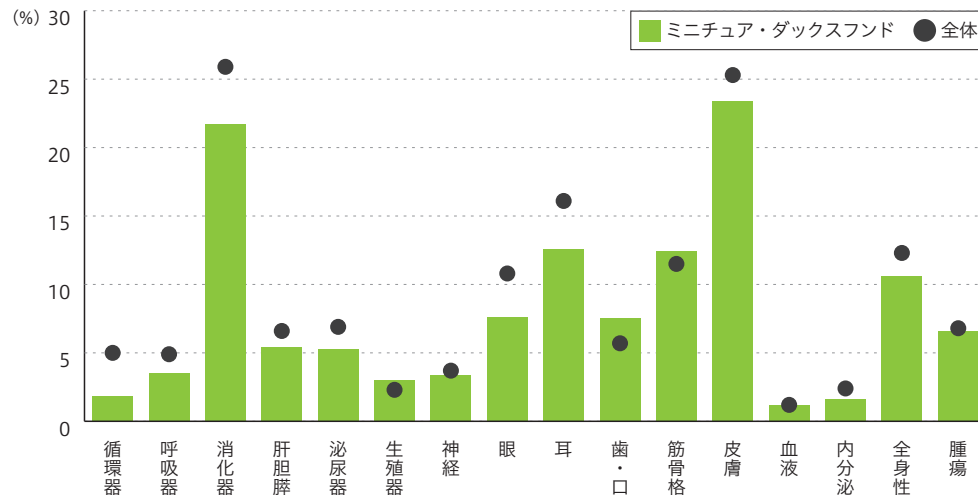
55,059 円

## 性格・特徴

エネルギーに満ちあふれており、賢く誠実な伴侶犬として人気です。好奇心旺盛で活動的なので、お散歩をしたり、一緒に遊ぶことが大好きです。楽しみながらたくさんコミュニケーションをとりましょう。フレンドリーな子が多いため、他のどうぶつとの相性も良いといわれています。甘え上手で、家族への献身的な姿に癒されます。

## 病気の傾向

ミニチュア・ダックスフンドに多い病気は、**皮膚**の病気、**消化器**の病気、**耳**の病気の順。また、胴長であるがゆえに腰や股関節などへの負担が大きいので、ジャンプ、高所や階段の上り下り、肥満や抱き方には注意が必要です。

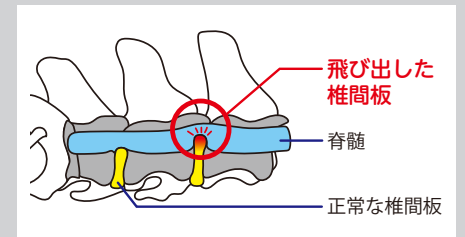


ミニチュア・ダックスフンドで  
気をつけたい病気は

## 椎間板ヘルニア

### 椎間板ヘルニアとは

ヘルニアとは、体を構成する部位が本来あるべき場所から飛び出してしまう状態のことです。椎間板ヘルニアでは、背骨を構成する椎間板が本来の位置から飛び出してしまい、背骨の中を通る神経である脊髄が圧迫・障害されてしまいます。その結果、さまざまな症状をひきおこす病気です。



### 椎間板ヘルニアの症状・特徴

ヘルニアの程度や部位によって症状はさまざまですが、重症になると歩けなくなったり、排尿・排便が困難になることもあります。椎間板ヘルニアは2～3歳くらいから歳をとるにつれ増えてきます。また、肥満によってもリスクが高まります。

ミニチュア・ダックスフンドの

椎間板ヘルニアの  
年間平均診療費



**92,970 円** (手術あり・なし含む)



こんな症状が見られたら椎間板ヘルニアかも!?

- ソファや階段の上り下りを嫌がる
- 抱き上げると「キャン」と鳴き痛がる
- 背中を丸めてじっとしている
- 後脚のふらつき、麻痺や運動失調、歩行困難がある
- 排尿・排便障害がある